

Japan Society of Sports Industry

日本スポーツ産業学会

学会ニュース

No. 88

冬季学術集会のお知らせ

日本スポーツ産業学会は冬季学術集会を開催いたします。

概要は下記のとおりです。

多くの方々のご参加をお待ちしております。

1. 日時 2014年2月11日(火・祝) 10:00～17:30
2. 場所 早稲田大学国際会議場
3. 構成
 - 第1部 シンポジウム (10:00～12:00)
 - テーマ：日本のスポーツガバナンス・スポーツ界の自立に向けて
 - 登壇者 (五十音順)
 - 井上智治氏：経営コンサルタント/井上ビジネスコンサルタンツ 代表
 - 滝口隆司氏：毎日新聞東京本社 運動部副部長
 - 武藤泰明氏：早稲田大学教授
 - 第2部 リサーチ・カンファレンス2014 (13:00～17:30)
 - 学生が修士論文、卒業論文、レポートの要旨を持ち寄り、プレゼンテーションと参加者とのディスカッションを分科会方式で実施します。
 - 学生の励みになりますので、社会人の皆様もぜひご参加ください。
4. 参加費 1,000円 (当日会場にてお支払いください)
5. 参加申し込み <https://www.spo-sun.gr.jp/event/860>
6. 問合せ先：日本スポーツ産業学会事務局 (jssi@spo-sun.gr.jp)

◇ も く じ ◇

- ・冬季学術集会シンポジウムについて..... 2
- ・事務局より
〈郵便振替口座新規開設のお知らせ〉..... 3
- ・「スポーツ産業学研究第24巻第2号」原稿募集 4

日本スポーツ産業学会冬季学術集会 シンポジウムについて

日 時：2014年2月11日(火・祝) 10:00~12:00
場 所：早稲田大学国際会議場 井深記念ホール
テーマ：日本のスポーツガバナンス・スポーツ界
の自立に向けて

2020年オリンピック・パラリンピックの東京開催決定という「慶事」の蔭で、スポーツ界のガバナンスの問題が霞みはじめています。日本人のよくない特性の一つです。

もちろん、監視されたり批判されたりするのが好きだという人はいませんが、そのための仕組みをつくり、説明責任を果たすことで組織は自立します。逆に言えば、ガバナンスが充実しなければスポーツ界の自立はありません。政治に依存し、政府に依存し続けることになるでしょう。

とくに2020年に向けて、今後スポーツは政治と政府への依存度を必然的に高めることとなります。であればこそ、真剣に自立の問題を考えてみたいと思い、硬派の論客に集まっていただくことにしました。

シンポジストだけでなく、参加者からの意見も交え、充実した議論をしたいと考えています。

登壇者(五十音順)

★井上智治(いのうえ ともはる)氏

弁護士/井上ビジネスコンサルタンツ 代表
1978年東京大学法学部卒 同年司法研修所入所
1980年より弁護士として、知的所有権、M&A、会社法務等の専門分野で活躍。金融・証券・コンピュータ・外食・不動産・通信・放送・映像・音楽・マルチメディア等、幅広い事業分野で実績を積む。

1994年に弁護士からビジネスの世界に転進して井上ビジネスコンサルタンツを設立し、代表取締役役に就任。弁護士時代の経験・人脈を活かしつつ、活動の範囲をさらに広げ、ベンチャーキャピタル業務、企業再生業務等も積極的に手がける。

楽天野球団 取締役オーナー代行

パリーグ理事長(2008年1月~2012年12月・5期連続)

関東ニュービジネス協議会(現 東京ニュービジネス協議会) 副会長(2006年3月~2012年2月)
早稲田大学ビジネススクール商学研究科(ビジネス専攻) 非常勤講師

★滝口隆司(たきぐち たかし)氏

毎日新聞東京本社運動部副部長

1990年毎日新聞社入社。98年長野、2000年シドニー、04年アテネ五輪の他、プロ野球、高校野球、サッカー、大相撲など幅広くカバー。12年ロンドン五輪では取材班のまとめ役として現地デスクを務めた。

著書に「スポーツ報道論 新聞記者が問うメディアの視点」(創文企画)。

フェリス学院大学の非常勤講師(スポーツ文化論)も務めている。

★武藤泰明(むとう やすあき)氏

早稲田大学スポーツ科学学術院 教授

1980年東京大学大学院(修士)修了。三菱総合研究所を経て現職。

著書に「プロスポーツクラブのマネジメント(第2版)」(東洋経済2013)ほか多数。

〈独〉鉄道建設・運輸施設整備支援機構特別顧問/資産処分審議会会長代理

(特非)日本ファイナンシャル・プランナーズ協会理事/倫理委員

〈公財〉日本陸上競技連盟評議員選定委員

〈公財〉笹川スポーツ財団 スポーツ政策研究所 所長

なども努める。

最近のスポーツガバナンス関係の論考としては下記

「体育・スポーツにみるガバナンスとコンプライアンス」体育の科学, 2013. 10

「中央競技団体の財務をどう評価するか-評価基準と評価体制・手続について-

笹川スポーツ財団 http://www.ssf.or.jp/governance/column/pdf/column_05.pdf

事務局より

〈郵便振替口座新規開設のお知らせ〉

下記の郵便振替口座を開設しましたのでお知らせ申し上げます。

- ・口座番号：00160-1-600893
- ・加入者名：日本スポーツ産業学会

今後は、新しい口座にお振込みくださいますようお願い申し上げます。

新規開設に伴い、年会費の振込等につきましてご迷惑、ご不便をおかけしましたことをお詫び申し上げます。

〈平成25年度会費納入のお願い〉

現在、平成25年度年会費（正会員7,000円、学生会員2,000円）の納入受付をしております。どうぞ宜しくお願い致します。

〔郵便振替〕 口座番号 00160-1-600893
 加入者名 日本スポーツ産業学会

〔銀行口座〕 ①三菱東京UFJ銀行 東京公務部 普通口座 3572697
 ②三菱東京UFJ銀行 神田支店 普通口座 1198315

〈新会員紹介のお願い〉

日本スポーツ産業学会の会員数は、現在、個人会員が約500名、賛助会員が18団体です。本学会は、設立理念にもありますように、産業界、学界、官界と幅広い分野から会員を募り学会活動を進めています。学会の趣旨に賛同し、ともに研究を進める仲間を募っています。下記事務局にご紹介頂ければ幸いです。

日本スポーツ産業学会事務局

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田1丁目21番1号
早稲田大学19号館303号室
早稲田大学スポーツ産業研究所内
TEL：03-5286-1979（直通）
E-mail：jssi@spo-sun.gr.jp
<http://www.spo-sun.gr.jp/>

「スポーツ産業学研究第24巻第2号」原稿募集

「スポーツ産業学研究第24巻第2号」（平成26年9月発行予定）の原稿を募集します。奮って寄稿されるようご案内致します。

1. 原稿締切 平成26年2月28日(金)
2. 原稿の種類 フォーラム, 原著論文(総合研究, 理論研究, 事例研究, 調査研究) 研究ノート, 書評, アゴラなど.
3. 原稿の採否 編集委員会により投稿分類の妥当性および査読の可否を判定した後に査読委員が選ばれ査読が依頼される. その査読結果をもとに編集委員会は原稿の採否を決定し, その結果を投稿者に通知する.
4. 提出する原稿 メールへの添付ファイル(ワードかPDF, 図表はエクセル可)で送付のこと.
5. 論文の送付先 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田1丁目21番1号
早稲田大学19号館303号室
早稲田大学スポーツ産業研究所内
日本スポーツ産業学会編集委員会
6. 執筆方法 「スポーツ産業学研究」投稿規定(学会ホームページ)を参照.

日本スポーツ産業学会 「学会ニュースNo88」

発行日：2014年1月10日

発行者：日本スポーツ産業学会理事長 平田 竹男

編集者：中村 好男, 元 晶煜, 岡 浩一郎, 梶川 裕矢
越川 茂樹, 児玉 有子, 藤田 康範, 藤本 淳也
丸山 剛生, 金子佐知子

事務局：〒169-0051

東京都新宿区西早稲田1丁目21番1号

早稲田大学19号館303号室

早稲田大学スポーツ産業研究所内

日本スポーツ産業学会事務局

TEL：03-5286-1979(直通)

E-mail：jssi@spo-sun.gr.jp

http://www.spo-sun.gr.jp/